

HOT NEWS OF JAPANESE NUTRITION/HEALTH INDUSTRY

June1-15, 2007

シーズン到来もあり、今月は機能性飲料の新商品が多い。注目はサントリーから発売されるゲータレードのサブブランドである「Propel」であろう。2002年の発売以来、毎年成長を続ける、現在では米国のペットボトル入り非炭酸飲料市場で第5位(シェア6.1%)、売上\$193Mの急成長ブランドである。中でも「Propel Fitness Water」は最もホットなカテゴリーの商品と言われており、現在も2ケタ成長を続けている。

世界で最も競争が厳しいといわれている日本の清涼飲料市場で、「Propel」がどう展開していくのか、世界中が注目している

一方、コカ・コーラからメンタルバランス飲料が発売される。この商品は、従来からある脳機能活性とは異なる「脳の健康」をサポートする機能を持つフードであるが、このコンセプトは現在、日本発のグローバルなトレンドとなりつつある。

原料や素材だけでなく、機能性食品のコンセプトも瞬く間に海を越えて行き来する時代の到来であろうか。

NEW PRODUCTS

ナチュラル「アスタビータ るはす」新発売

ナチュラルは、抗酸化効果の高いアスタキサンチンとハーブ4種を配合した「アスタビータるはす」を発売する。本品には、アスタキサンチンのほか、デトックス成分としてアロエ、さらにリラックス成分としてハイビスカス、レモングラス、ローズヒップ、ローズオイルの4種を配合している。動物性成分を一切使用せず100%植物性成分で作られている。価格は、4,300円/60粒となっている。



(2007年6月1日 株式会社 ナチュラル プレスリリース)

亀田製菓、ダイエット向け30Kcalの和風タイプ低カロリーデザート3種類を発売

亀田製菓株式会社は、ダイエットをしている人向けに30Kcalの和風タイプ低カロリーデザート「30Kcal DESSERT」水ようかん、梅くずきり風味、フルーツ杏仁の3種類をドラッグストアと同社のネットショップで6月中旬より発売する。同製品には、カロリーゼロの甘味料エリスリトールが使用されている。オープン価格390円前後/個となっている。



(2007年6月4日 亀田製菓株式会社 プレスリリース)

岩谷産業、スッポンエキスなど配合の清涼飲料水「ヘルシーすっぽん」を発売

岩谷産業株式会社は、スッポンエキス、霊芝抽出物などを配合した清涼飲料水「ヘルシーすっぽん」を6月15日より全国のLPガス販売店、コンビニエンスチェーンで発売する。岩谷産業(株)では、1981年より「スッポンドリンク」を発売しているが、今回発売する「ヘルシーすっぽん」は、仕事や家事で忙しい現代人を対象に従来の「SDドリンク」に比べスッポンエキスを20%増量している。原材料のスッポンには、人間の体内では合成できない必須アミノ酸のほか、各種ビタミン、ミネラル、コラーゲン、コンドロイチンなどが含まれている。1本(100ml)あたり231円となっている。

(2007年6月5日 岩谷産業株式会社 プレスリリース)



am/pm ジャパン、クエン酸を含む材料を使用した「カラダもキブンもすっきり」など発売

株式会社エーエム・ピーエム・ジャパンは、「カラダにキブンにイイコトクラブ」より「カラダもキブンもすっきり」商品を6月12日からam/pm店舗で順次発売する。今回は、酢、梅、レモンなど体調不良やダイエットに良いとされるクエン酸を含む材料を使用した商品21品を提供する。また、同シリーズのキャラクターとして雑誌などで活躍するモデルの美香監修のメニューも同時に揃えている。メニューには、「蒸し鶏とおろしポン酢のスパゲティ」(480円)、「みょうがと梅の真っ赤なおにぎり」(138円)などがある。

(2007年6月5日 株式会社 エーエム・ピーエム・ジャパン)

サントリー、カロリーゼロの「ゲータレード フィットネスウォーター」を発売

サントリー株式会社は、ゲータレードの新たなラインナップとして「ゲータレード フィットネスウォーター」を7月3日から全国で発売する。ゲータレードブランドとしてアメリカをはじめ世界数カ国で展開している「Propel」を日本オリジナルの「フィットネスウォーター」として発売する。同品は、「ビタミンB群(B6、ナイアシン)、カルシウムを配合し、カロリーゼロの飲料となっている。価格は、500ml ペットボトル 140円となっている。

(2007年6月5日 サントリー株式会社 プレスリリース)



花王「ヘルシアウォーター マスカット味」新発売

花王株式会社は、6月21日、特定保健用食品として体脂肪に関する表示許可を取得したスポーツドリンク「ヘルシアウォーター」から「ヘルシアウォーター マスカット味」を新発売する。高濃度茶カテキンが1本あたり540mg配合されている。500ml入り180円で販売する。

(2007年6月7日 花王株式会社 プレスリリース)



富士産業、コタラヒムブツエキスを配合した「コタラヒム・ブツ ティー」を発売

富士産業株式会社は、血糖値改善効果をもつコタラヒムブツエキスを配合した「コタラヒムブツティー」を6月上旬から全国で発売する。コタラヒムブツは、スリランカに自生するニシキギ科のツル性植物。南アジアの伝統医学であるアーユルヴェーダでは糖尿病の治療のための薬木として利用されてきた。スリランカ政府より海外輸出禁止品目に指定され保護されてきたが、2001年日本への輸出が認められた。同社が実施した臨床試験により、食後の血糖値上昇を有意に抑制することが確認されている。価格は6,300円/60包(48g)である。

(2007年6月7日 富士産業株式会社 プレスリリース)



アサヒ飲料、清涼飲料水「アサヒ ぎゅぎゅっとしみこむコラーゲンウォーター」をリニューアル発売

アサヒ飲料株式会社は、昨年11月に新発売した水感覚で手軽にコラーゲンを摂取できる清涼飲料水「アサヒ ぎゅぎゅっとしみこむコラーゲンウォーター」を刷新、容器も拡充して6月26日より全国で新発売する。同品には、2,000mgを超えるコラーゲンが配合されているが、今回のリニューアルで「ナイアシン」を現行の2倍の配合とした。350ml入り150円で販売する。

(2007年6月11日 アサヒ飲料株式会社 プレスリリース)



コカ・コーラシステム、メンタルバランス飲料「アクエリアス シャープチャージ」を発売

コカ・コーラシステムは、スポーツ飲料「アクエリアス」より、ビジネスパーソンに向けた初めてのメンタルバランス飲料「アクエリアス シャープチャージ」を6月25日より発売する。100mlあたり12kcalのカロリーオフ飲料で、GABAを50mg(500ml中)配合するとともに、BCAAも原材料として加えている。500ml入りペットボトルで147円(税込)で販売する。

(2007年6月11日 日本コカ・コーラ株式会社 プレスリリース)



コカ・コーラシステム、美容サポート飲料「ミニッツメイド BEAUTIA」を発売

コカ・コーラシステムは、「ミニッツメイド」ブランドのもと、「(ガンマ)-トコフェロール」を配合した美容サポート飲料「ミニッツメイド BEAUTIA」を6月25日より発売する。同製品には、アセロラ、レモン果汁に加え「(ガンマ)-トコフェロール」を1本あたり100mg配合した。ヒアルロン酸、ビタミンCも含まれている。20代~40代の働く女性をターゲットとした製品となっている。

価格は210ml入りで130円となっている。

(2007年6月13日 日本コカ・コーラ株式会社 プレスリリース)



ファンケル、1食で1日に必要な緑黄色野菜がとれる「彩り野菜カレー」を数量限定発売

株式会社ファンケルは、「ケール」を使用した「彩り野菜カレー」を6月21日より通販および同社の直営店舗「元気ステーション」にて数量限定発売する。同品は、ケールの他9種類の野菜を配合し、1食分で1日に必要な緑黄色野菜120gが摂れる製品となっている。

(2007年6月14日 株式会社 ファンケル プレスリリース)



伊藤園、柑橘の香りのノンシュガー・ノンカロリー飲料「ヒアルロン酸天然水」を発売

株式会社伊藤園は、国産天然水に潤い成分としてヒアルロン酸30mgを加えた「ヒアルロン酸天然水」を6月18日より発売する。同品は、天然香料を使用したノンシュガー、ノンカロリー飲料である。価格は140円/350ml。

(2007年6月14日 株式会社 伊藤園プレスリリース)



アサヒフードアンドヘルスケア、バランス栄養食「1本満足バー チーズケーキ」を発売

アサヒフードアンドヘルスケア株式会社は、チーズケーキバータイプのバランス栄養食「1本満足バー チーズケーキ」を6月18日より発売する。「1本満足バー」シリーズは、「夕方からの頑張りに！」をコンセプトに開発した商品で、4月には「1本満足バー チョコケーキ」も

発売されている。同品1本には、食物せんい(こんにゃくマンナン他)、5種類のビタミンが配合されている。クリームチーズを12%使用している。価格は120円/本(141g)となっている。

(2007年6月14日 アサヒフードアンドヘルスケア株式会社 プレスリリース)



カゴメ「エキナカ」野菜飲料を発売

カゴメ株式会社は、株式会社 JR 東日本ウォータービジネスと共同で企画した「朝にすっきり野菜と果実」(280gPET、190g缶、200ml紙容器)の3品を6月19日より関東地区のJR 東日本のエキナカ店舗や飲料自販機などで発売する。同品は朝に駅を利用する通勤、通学中の女性をターゲットとし、アセロラ、りんごなど5種類の果物とにんじん赤ピーマンなど16種類の野菜を使い果汁、野菜汁各50%の割合で配合している。砂糖、食塩は使用していない。価格は140円/280g。

(2007年6月14日 カゴメ株式会社 プレスリリース)



惣菜宅配2社、冷凍カロリー調整食を発売

タイヘイは、5月下旬、黒米や玄米などの雑穀を盛り込んだ主食のコメと副菜がセットになった冷凍総菜セット「美穀御膳」を発売した。抗酸化成分を多く含む雑穀をメニューに取り入れ、健康と美容を訴求している。主食も含めて260~360kcalに調整している。体内毒素を排出する雑穀の「デトックス」効果に着目し、主要顧客層の30~40代の主婦をターゲットに普段の食事では摂取しづらい雑穀をアピールしていく。価格は1セツ



ト(5メニュー)で4,350円。

武蔵野フーズは、6月1日より、魚メニューで構成する冷凍総菜を発売した。副菜に緑黄色野菜を多く取り入れ「メタボリック症候群予防」を訴求していく。発売したのは「健康美膳」でさばや鮭などの惣菜を主食とした24食を



320kcal以下、塩分3g以下の低カロリーのヘルシー食として販売する。ターゲットは60~70代の血糖値や糖尿病、ダイエットを気にする人としている。価格はA,Bセットとも12食で9,576円となっている。

(2007年6月 タイハイ株式会社、株式会社 武蔵野フーズ HP)

COMPANY NEWS

ヤクルト、中国の蘇州市と無錫市で「ヤクルト」の販売を開始

株式会社ヤクルト本社では、上海ヤクルト販売株式会社による蘇州市、無錫市での「ヤクルト」の販売を2007年6月より開始した。蘇州市、無錫市は、中国有数の観光地である一方、日本を始めとする多くの外国企業が進出している中国華東地の中核都市でもある。上海ヤクルト株式会社は2006年9月に中国ヤクルト株式会社の100%出資現地法人として設立され2007年4月より天津市のスーパーの店頭でヤクルトの販売を開始している。今回天津市に続き、蘇州、無錫市でも当初は店頭で販売し、その後ヤクルトレディによる宅配を開始する予定である。

(2007年6月6日 ヤクルト株式会社 プレスリリース)

味の素がカルピスを完全子会社化、健康食品事業を強化

大手食品メーカーの味の素は、11日 グループ企業の飲料大手カルピスを株式交換で10月1日に完全子会社にすると発表した。カルピス株1株に対して味の素株0.95株を割り当てる。味の素は現在、カルピス株25%を保有する筆頭株主であるが、完全子会社にすることで今後成長が見込める健康機能性食品、飲料事業を強化する。味の素は「アミノ酸」などを素材にした食品を中核事業としており、カルピスが強みを持つ「乳酸菌・微生物」に関する技術力と組み合わせ高品質の健康機能性食品や飲料の開発を進めていく。カルピスは味の素の海外の販売網を使いアジアなどで飲料事業の拡大を目指していく。両者は物流や原料調達も共同化することでコスト削減を図っていく。

(2007年6月11日 味の素株式会社 カルピス株式会社 プレスリリース)

SCIENCE NEWS

伊藤園、ガレート型カテキンの継続摂取に体脂肪低減効果など確認

株式会社伊藤園の中央研究所は、ガレート型カテキンの継続的な摂取に「体脂肪低減効果」および「女性のコレステロール値低下作用」があることを確認し、5月19日に日本栄養、食糧学会にて発表した。「ガレート型カテキン」とは、8種類ある茶カテキンのなかでも構造式においてガレート基をもち、渋みを呈する4種(EGCg、ECg、GCg、Cg)のカテキン。今回の臨床試験で、ガレート型カテキン配合飲料を低用量または高容量で摂取することにより、摂取開始時および対照群と比較して有意な体重およびBMIの減少が認められた。また、摂取開始前および対照群と比較して12週間後に腹部前脂肪面積および内臓脂肪面積の有意な低下が認められた。低用量群および高容量群の双方で対照群と比較して総コレステロールおよびLDL(悪玉)コレステロールに有意な低下が認められた。

(2007年6月7日 株式会社 伊藤園 プレスリリース)

MARKET NEWS

インフォプラント、「C-NEWS」で「サプリメント」に関する調査結果を発表

インターネットリサーチの株式会社インフォプラントが提供する生活者情報マーケティングデータサービス「C-NEWS」では、サプリメント市場における各商品、ブランドに対するイメージや消費者の購買行動などの調査結果を発表した。20歳以上のインターネットユーザー1000人から回答を得た。調査期間は2007年5月22日～23日の2日間。市販のサプリメントを利用したことのある人に、過去3ヶ月の間のサプリメント摂取状況を聞いたところ摂取したと答えた人は全体の70%に上った。最も頻繁に摂取したサプリメントのメーカーに対する質問では、最も多かったのが「DHC」(30%)であり、「ファンケル」(19%)がそれに続いた。1ヶ月の平均費用は2,652円で30代が最も安く(2,158円)、50歳以上が最も高かった(3,266円)。購入単価の平均は、1,785円、50歳以上が最も高く2,062円であった。購入時に重視する項目としては、「価格」、「効果」があげられ、特に効果のメリットをいかに感じさせられるかが重要であるようだ。

(2007年6月7日 インフォプラント プレスリリース)